

令和5年度 第4回 鯖江市総合戦略推進会議 議事要約

<開催概要>

・日時：令和6年1月26日（金）午前15時00分～午後16時20分まで

・会場：鯖江市役所 4階 全員協議会室

・議事

1. 開会

2. 議事

(1) めがねのまちさばえビジョン2040 素案について

(2) 鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略 素案について

(3) その他

3. 閉会

・配布資料：

資料No.1 めがねのまちさばえビジョン2040 素案

資料No.2 鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略 素案

資料No.2-1 (参考) 総合戦略(基本目標I～IV) 分科会後対応一覧

当日追加資料

資料No.3 策定までのスケジュール

1. 開会

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員異動(川上委員→坪川委員) ・ 委員一人が WEB 参加 ・ 欠席委員等について報告(5名欠席) ・ 資料確認、資料 No. 3 策定までのスケジュールを追加
-----	--

2. 議事

(1) めがねのまちさばえビジョン 2040 素案について

委員	<p>それでは、第4回鯖江市総合戦略推進会議を開会する。委員の皆様にはご多忙のところ出席いただきありがとうございます。本日配布のあった資料 No. 3 にもあるように、ビジョンと総合戦略の策定について、問題がなければ本日が最後の推進会議となる。本会議は2時間程度を予定しており、進行に協力をお願いします。</p> <p>会議次第にしたがって進めたい。まず、(1)のめがねのまちさばえビジョン 2040 素案について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><資料説明> 資料No.1 めがねのまちさばえビジョン 2040 素案を説明</p>
委員	<p>ただ今、事務局から説明があった「めがねのまちさばえビジョン 2040 素案」について、質問、意見があればお願いしたい。</p> <p>委員、何かありますか。</p>
委員	<p>本日、出席できず申し訳ない。</p> <p>こちらからの意見が一つ一つ丁寧に、しっかりと反映されていると感じた。公共施設の説明があったが、これは公共施設の管理計画等と連動しており、当然、進捗や修正が必要になった場合にはそちらがメインとなり、こちらの計画が修正になることはないと思うが、そういう理解で良いか。</p> <p>もう一つは、計画そのものではないが、包括的な内容になっているので、できるだけ多くの市民と共有して、これから活動して行く際の拠り所として欲しいと思うので、その発信方法について、概要版をつかって配布する予定はあると思うが、他に何か工夫していることがあれば教えていただきたい。</p>
委員	<p>ありがとうございました。他にあるか。</p>
委員	<p>2点ほど気になるところがある。</p> <p>1つ目は、前回も言った色合いのことにいて、計画の中で、まち×デザインを掲げているが、資料としては全体的に見にくいところがある。例えば、色使いがユニバーサルデザイン化されていないとか、グラフが見にくいところがある。行政が使う分には問題はないかもしれないが、抜粋版を作って市民に配布するのならば、グラフはもう少し簡単なものにするとか、文字を減らす等、工夫が必要だと思う。</p> <p>2つ目は、前回、横文字が多いという話があったが、これでも多いと感じる。例えば、「フォローアップ」、「シビックプライド」等は日本語でもいいのではないかと思います。</p>

	う。英語圏でも「フォローアップ」とはなかなか使わないのではないかと思う。
事務局	ユニバーサルデザインについて、前回の推進会議でも指摘があったが、色合いについては極力沿う形で対応したつもりであるが、もう少し配慮を深めていきたい。
委員	例えば、P9 のオレンジ色の枠の中に薄いオレンジと少し濃いオレンジの文字が入っているが、人によっては見分けがつかないかも。改善した方が良い。
事務局	対応したい。また、横文字が多いということについては、極力減らすなり、用語解説を付けるなりの対応をした。「フォローアップ」は違う言葉に置き換えができるかもしれないが、「シビックプライド」は鯖江市として様々な場面で活用しており、引き続き使って行きたい。横文字の使用については、またご指摘いただいて配慮して行きたい。
委員	P9 は私も言おうと思っていた。他のページはそれほど見にくくはない。 グラフ等は数字が入っていて正確に読めるし、直感的にも分かるが、何か分かりにくいグラフはあるのか。
委員	グラフ自体が見にくいというよりも、データをメインで使いたい人には都合が良いが、一般市民にとっては情報が多くて読む気がなくなるかもしれない。概要版を作るなら、文字を減らしてグラフをつくる等、難しいかもしれないが、一般市民が見る観点から配慮できる余地があると思う。
事務局	全てが対応できるわけではないが、いただいた意見をもとに対応できるところは対応して行きたい。 それと、先ほどの委員のご意見について、今回新たに公共施設の在り方を加えたが、説明した通り、公共施設総合管理計画に沿って載せている。当方は将来ビジョンであり、何かあれば総合管理計画を修正して対応することを考えている。 それと、このビジョンの普及方法については、概要版の作成は当然考えており、その他に市民への出前講座や、将来に向けてということで、要望があれば学校への説明等、若い方ともビジョンを共有できるようにして行くことを検討している。
委員	他に意見、質問等はないか。
委員	非常に分かり易くなって、面白くなった。それと、各地区の中高校生アンケートが面白いと思った。地区毎に差があって、北中山地区だけ、「住み続けたい」が 80%、「県外に移りたい」が 20%と、驚異的な数字になっている。普通に聞いているのですよね、何か活動している中高生に聞いたということではないのですよね。そのあたりを分析というか、踏み込んで調査していくと良いと思った。
事務局	私が住んでいる町であり、誇らしい。北中山地区だけが地区のまちづくり計画をつくっており、いろんな活動をしている。学校でも 10 年ほど前からふさと教育に力を入れているのが要因の一つと感じている。 この将来ビジョンをつくった目的の中には各地区でまちづくり計画をつくってほしいということがあり、ビジョンを共有する中で、こういった活動が広がることで数字が変わっていくと意味があると思う。市民への周知をしっかりとって行きたい。
委員	この地区に住んでいる方が積極的に活動しているということが、良い影響を与えているのだと思う。

委員	中身は見易くなっていると思う。もし、抜粋版をつくるなら、色合いやグラデーションは好みがあるため、カラーではなく、白黒でも見易いものをつくっていただくと良いのではないかと思う。また、各地区の区長会長さん等に見ていただいて、コンセンサスをとっていただいた方が味方になっていただけると思う。地区の特徴についてもいろいろ意見があると思うので、確認を取っていただけると良い。
事務局	見易さというのは重要であり、色や文字の大きさ、フォント等も考えて資料等を作成している。概要版も地元で諮ることが大切だと思っており、意見を参考にし進めて行きたい。
委員	私は、本日、普通のスマホで見るとどうなるのかと思って、あえて iPad 等を持ってこなかった。やはりこれだけ小さいとスマホでは見にくい。ほとんどの人はスマホを使うと思うので、スマホで見える画像にしてほしい。もし、抜粋版をつくるのであれば、肝心の部分だけ抜粋でつくっても良いのではないかと思う。
委員	P26 のグラフについて、立待のところが赤字になっており、私には見づらい。白抜きにしてもらえると良い。
事務局	空き家のグラフのところですね。分かりました。
委員	P5、6 のイラストで、まちのあちこちに人や車のイラストが入っているが、大きさがバラバラでアンバランスである。また、上の方に田んぼの表現があるが、平面や傾きのあるものなど、ばらつきがある。せつかくかわいいイラストを載せるのであれば、そのあたり細かい所も統一するとよいと思う。
事務局	もう少し人を入れてにぎやかにするという事も含めて、指摘のあったところについてはブラッシュアップしていく予定である。人や車の大きさ、田んぼの傾きをはじめ、他にも違和感のあるところがあるかも知れないので、精査した上で完成品を作って行きたい。
委員	他にないか。よろしいか。 それでは、前回いただいた皆さんからの意見や指摘を真摯に受け止めていただき、意見が反映されていると実感を持ったので、今日の意見に対応しつつ、この形で進めて行くということによろしいか。 それではビジョンについてはこの様にまとめさせていただく。

(2) 鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略 素案について

委員	それでは、次の鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略の素案について、資料の説明をお願いします。
事務局	<資料説明> 資料No.2 鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略 素案を説明
委員	ありがとうございました。説明のあった素案について、委員の皆様からのご意見、ご質問等よろしくをお願いします。
委員	全体としては分かり易かったが、P45 の基本施策4の「ジェンダー平等で働く女性が輝けるまちの創造」という言い回しには違和感がある。女性は働かないと輝けないと言っているように見える。「ジェンダー平等で性別に関係なく誰もが輝けるまち」としてはどうか。

事務局	ジェンダー平等といいながら、女性という表現を使うなど、矛盾しているという指摘であり、見直したい。
委員	他にはないか。
委員	<p>P55の現状の2番目のところで、「女性が古い慣習やしきたりにとらわれることなく、…」とあるが、古い慣習やしきたりが悪いわけではなく、良いものは残し、新しい考え方を取り入れるというニュアンスのものにして欲しい。</p> <p>また、前回も指摘したが、3番目のところに赤字で「また、女性起業家数も、順調に増加しています」とあるが、起業家数の増加だけが目的ではなく、市役所や商工会議所には3年、5年と事業が継続できるように応援してほしい。もう一言補足していただけるとよい。</p>
事務局	P55の古い習慣やしきたりのところについては配慮したい。また、女性起業家数の増加は現状として書いている。その下に、課題として「働く女性にとって「働くこと」が幸せを実感できる手段となるような意識改革やスキルアップ支援、女性起業家への持続的な経営サポートなどの取組が求められています」と整理し、次のP56に女性の活躍支援の取組を整理している。ご指摘の部分は、現状として書いているということで了解願いたい。
委員	<p>よろしいか。</p> <p>他にありますか。</p>
委員	私も基本目標4が気になった。それと、P131以降のSDGsの実現の中で、緑色の部分が漢字の「鯖江る」になっている。
事務局	間違いである。
委員	同じように前のページにも漢字を使っている部分があるので、修正をお願いしたい。
事務局	修正する。
委員	他にありますか。
委員	<p>前回も言ったが、P42の〈基本目標・基本施策の体系図〉は、鯖江以外でも使えるのではないかと思う。鯖江らしさをもっと入れた方が良いということで、市民主役等も入っているが、どうしたら良いのか、対案が見つけれない。言うかどうか迷っていたが、基本目標Ⅱ、Ⅲ、Ⅳは結構似ていると思う。もう少し言葉を尖らせられないかと、やはり対案が出てこないが、もう少し特徴を出した方が良いと思った。</p> <p>この部分は、内閣府に提出して一番見られるところだと思うが、「世界に挑戦」でさばえる！」とか、「世界」が入っているのは良いと思うが、その後が続くところは似ていて差別化ができていない。何か尖った言葉が入れられないかと思う。</p>
事務局	鯖江らしさということで、今回、「さばえる」、「世界に挑戦」、「市民主役」等を使うことによって、精一杯尖らせたつもりであるが、ご指摘いただければ事務局等でも考えて行きたい。
委員	大変分かり易くなって良いと思う。しかし、「さばえる」という言葉は鯖江らしいが、他には鯖江らしさが感じられない。SDGsやジェンダーフリーはどこでもや

	<p>っている。鯖江が一番違うのは、地場産業を支えているという部分があった方が鯖江らしいのではないかと思う。それが事業継承につながり、生きがいになり、世界に挑戦する気持ちにつながる、そのほうが鯖江らしいと思う。やはり、どこかで見たような感じがしてならない。</p>
事務局	<p>鯖江らしさが伝わりにくい、似たような計画に見えてしまうというのは、どの計画についても言えることであるが、基本目標の本タイトルとサブタイトルをつくる中で、サブタイトルについては「さばえる！」という言葉を入れて鯖江が伝わるように配慮しているが、本タイトルについては鯖江らしさが無いという指摘だと思いが、その中でも「つくる」という言葉を使って、親和性も入れながらタイトルを決めたという背景もある。竹部委員の指摘もあり、タイトルについては再度考えたい。</p>
委員	<p>他にはないか。</p>
委員	<p>P131のSDGsターゲット3のところ、「ワーク・ライフ・バランスの推進」が3か所にあるのは残念である。「ワーク・ライフ・バランスの推進」というのはどこの市町村でもやっていると思うが、鯖江には「ワーク・ライフ・バランス賞」があり、企業賞・個人賞があり、今年は市民主役賞を上島さんが受賞したと思う。そういうことは鯖江らしさであり、そのようなことをやっているということが分かるようにすると、他の市町村との違いも分かるのではないか。</p>
事務局	<p>P131に「ワーク・ライフ・バランスの推進」が続いているのは、上にある実施施策を再表示しているものである。例えばターゲット3のところでは、総合戦略の中にある基本目標、基本施策、実施施策がどのように関係しているのか、どの取組みがターゲット3に向けた取組かということで表示しており、ここは定型的な記載になっている。今いただいた意見を反映とするならば、本体のところに表示することで鯖江らしさを発信することができる、そういうことで良ければ対応したい。</p>
委員	<p>他にはないか。</p>
委員	<p>P131は「SDGsの実現」がタイトルであるが、実現に向けた実施施策のところに「SDGsの推進」が出てくるのはおかしい。わざわざ入れる必要はないのではないかと思う。</p>
事務局	<p>委員のおっしゃる通り。本体に記載する必要があるので表示している。意見としてはその通りであるが、理解いただきたい。</p>
委員	<p>変えないということか。SDGsを実現するためにSDGsを推進するということになってしまっている。やはり違和感がある。これの中身をかかないといけないということだと思う。</p>
事務局	<p>「シビックプライドの醸成」のところも全てそのような表現になっており、そのあたりを検討して見直したい。</p>
委員	<p>これだと何をやるのかわからないので、そのあたりをかみ砕いて、具体的な中身を考えることが、実現に向けて一歩近づくということだと思う。</p> <p>よろしく願いいたします。</p> <p>委員何かありますか。</p>

委員	<p>中身というよりも、いかに実現するのかということだと思う。人口が減っていく段階になって、これをどう食い止めていくか。他の市町村もやっているが、鯖江市も新たな段階になったので、他の地域よりも力を入れて分析、対策をしっかりとしていく必要がある。計画の中身というよりも、何のために推進するのかという意識づけを、行政をはじめ、住民、企業で力を合わせてやっていく必要がある。</p>
事務局	<p>委員のおっしゃる通りであり、鯖江市もいよいよ人口減少のフェーズに入ってきた。今まで横ばいであったことに満足していたところもあるが、人口減少傾向になった根幹の部分进行分析し、人口が減るのは仕方がないが、どういう取組みをすれば減り方を抑えることになるのか、その取組みとして、移住者だけでなく、現在住んでいる鯖江市民にどういう取組みをすれば若い人に住み続けてもらえるのか、しっかりと研究し、事業を展開して行きたい。</p>
委員	<p>今おっしゃったことについては、P9にある転入・転出のところが重要である。出生数を増やす努力をしているのは分かるが、それですぐに効果があるわけではない。一方、死亡数はどんどん増えて行く中で、人為的にかんばれるのは転入を増やす、転出を抑えるというところである。特に、若い人の転出が2020年以降急に増えている。これはコロナの影響があるのかもしれないが、急に傾向が変わっている。これは、鯖江市に限らず福井県全体でもはっきりとそういう傾向が出ている。そのあたりが心配であり、どう対応して行くのか、直ぐに解決はできないにしても、何か対策について考えるきっかけが欲しい。</p> <p>また、関係人口という言葉が出ているが、関係人口をどう測るのか、増やすためにどこを頑張るのかということを引き続き検討していただいて、何かきっかけだけでも記載できないのかなと思う。</p> <p>あとは、見やすくなって、前回の皆さんからの指摘にも対応していただいている。本日の指摘については改めて修正していただくが、根本的におかしいという意見はなかったと思うので、この方向で、今年はこれでまとめていただいでよろしいか。</p> <p>事務局としてもそれでよいか。それでは皆さん活発的な議論をありがとうございました。このデジタル田園都市構想についてもそのようなまとめとさせていただきます。今日のメインの議論は終わったが、その他として、事務局からあればお願いします。</p>

(3) その他

事務局	<p>資料3をご覧ください。今後のスケジュールについて説明する。</p> <p>今回の意見を踏まえて、2月2日に議会の特別委員会に、今回の資料で説明する。2月14日には皆様の意見を反映したものを鯖江市全員協議会で説明する。それを受けて2月下旬からパブコメを2週間実施する。パブコメの意見の反映は会長一任とさせていただきますが、それを受けて3月中に、会長、副会長同席で市長に答申し、3月末にビジョン・戦略が完成するという流れになっている。</p>
委員	<p>事務局からスケジュールをお示しいただいた。パブコメの反映については私に一任ということで、責任を持って当たらせていただくが、それでよろしいか。</p> <p>本日の議事は終了した。今回が最後の会議であり、これまでのお礼を含めてごあいさつさせていただきます。</p> <p>6月13日に市長から諮問を受け、これまで4回の推進会議、4つの分科会で活発</p>

	<p>なご意見をいただいた。これこそ鯖江らしいと思える活発なご議論等をいただいた。他の市町ではあまり感じる事が無いことであり、皆様の愛する気持ち、責任感を感じ、身の引き締まる思いでやってきた。</p> <p>本日、こうやって案をまとめることができたのは、委員、委員をはじめ委員の皆様のご尽力のおかげであり、心よりお礼申し上げます。</p> <p>3月中に佐々木市長へ答申をお渡しするが、推進会議の答申の趣旨を最大限に尊重して実行していただくようお願いしたいと思う。事務局も最後までよろしくお願いする。</p> <p>各委員の皆様においては、それぞれの立場で活躍され、また、総合戦略の進行管理のために再び集まることもあると思うが、その際にはご協力、ご理解をよろしくお願いする。</p> <p>簡単であるが挨拶としたい。どうもありがとうございました。</p>
--	---

3. 閉会

事務局	<p>6月13日から7カ月にわたり、沢山のご意見、ご指摘ありがとうございました。委員をはじめ委員の皆様にはお礼を申し上げます。</p> <p>多くの意見、指摘をいただき、我々も勉強させていただきました。これを施策の推進に反映していきたい。鯖江市は人口が減少に転じ、大切な時期を迎えている。鯖江市らしさということが頻繁に出てきたが、他市と同様に人口が減少していく中で、いかに鯖江市らしさを出していくか。今回のビジョン、戦略をもとに、市民の皆様と意識、情報を共有しながら、素晴らしいまちを創って行きたいと思う。</p> <p>委員の皆様には推進会議が終了しても、それぞれの立場から引き続きご支援を賜りたい。長い間審議いただき、良いものが出来たことを感謝申し上げます。</p> <p>また、今後、計画の進捗や社会状況の変化に伴って、審議する場を設け、引き続きご意見をいただきたいと思いますので、その際にはよろしくお願いしたい。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>以上をもって、第4回鯖江市総合戦略推進会議を閉会とする。</p>
-----	--

(以 上)